

高井戸図書館だより

たかいど ものがたり

2014年 10月



高井戸図書館の壁飾り

【もくじ】

今月の展示「ノーベル賞をとった人々」……p2・3

今月の映画会のお知らせ……p4・5

新着図書案内……p6

来月のお知らせ……p7

高井戸図書館イベントカレンダー……p8

今月の展示：ノーベル賞をとった人々

展示期間 10月7日(火)～11月3日(月・祝)

ダイナマイトの発明者として知られるアルフレッド・ノーベルによって1901年に始まったノーベル賞。物理・化学・医学生理学・文学・平和・経済学の6分野から成り立っており、顕著な功績を残した人物に贈られます。様々な分野から受賞した人々の本を集めてみました。

『ノーベル賞の大常識』

青木 一平／文
戒崎 俊一／監修
ポプラ社

「ノーベル賞の賞金っていくら？」という素朴な疑問や、受賞者の生い立ちやエピソードをまじえて紹介した、楽しい学習読み物。ノーベル賞のひみつがわかる本。



『ノーベル賞受賞者にきく

子どものなぜ?なに?』

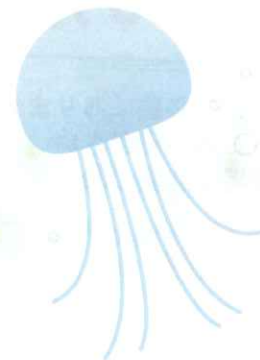
ベッティーナ・シュティーケル／編
畔上 司／訳
主婦の友社

「1たす1はどうして2なの？」子どもたちの純粋な質問。大人だってきいてみたい質問に、その分野のノーベル賞受賞者たちがわかりやすく答えます。

『クラゲに学ぶ ノーベル賞への道』

下村 脩／著
長崎文献社

19年間に85万匹ものオワンクラゲを採集した結果がノーベル賞へ。科学者としての冷静さ、執着心、探究心などが率直に語られた、著者初の自伝。



『山中伸弥先生に、 人生とiPS細胞について聞いてみた』

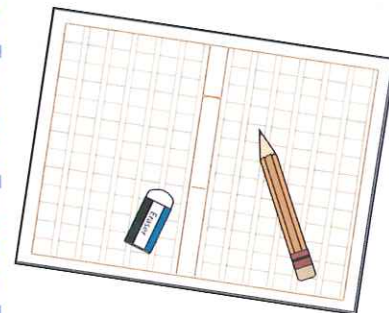
山中 伸弥／著
緑 慎也／聞き手
講談社

決して、エリートではなかった。「ジャマナカ」と馬鹿にされ、臨床医をあきらめた挫折から始まった研究人生のすべてが書かれた本。

『大江健三郎作家自身を語る』

大江 健三郎／著
尾崎 真理子／聞き手・構成
新潮社

創作秘話、恋愛観、フェミニズム、自爆テロ、同時代作家との友情と闘い。作家生活50年を語り尽くした、対話による自伝。



10月映画会のお知らせ

※予約の必要はありません。一般・子ども映画会ともに、当日、2階ホールへお越しください

※開場は開演の30分前です。



10/4(土)14:00～

一般『グレン・ミラー物語』

1953年 アメリカ 113分

監督／アンソニー・マン 脚本／ヴァレンタイン・デイヴィス、オスカー・ブロードニー
出演／ジェームズ・スチュワート、ジューン・アリソン、ルイ・アームストロング、
ベン・ポラック

スウィング・ジャズの創始者とされるグレン・ミラーの伝記的映画。

演奏旅行でデンバーに来たトロンボーン奏者グレン・ミラー（ジェームズ・スチュワート）は、2年間音信不通だった学生時代の恋人・ヘレン（ジューン・アリソン）に電話でデートを申し込む。しかし、グレンがヘレンの家に着いたのは真夜中。このような彼のやり方にヘレンは大いに怒ったが、次第に彼に惹かれるようになる。大衆音楽に新しい音色を入れようと努力をつづけるグレンと、それを支えるヘレン。

『ムーンライト・セレナーデ』、『真珠の首飾り』など愛され続けるグレン・ミラーサウンドのエピソードを交えながら名作曲家の生涯を描いた音楽映画の傑作。

10/11(土)14:00～

子ども『ふしぎの国のアリス』

1951年 アメリカ 75分

製作／ウォルト・ディズニー 原作／ルイス・キャロル



ルイス・キャロルの『不思議の国のアリス』を原作としたアニメーション映画。

ある夏の日、お姉さんと一緒に川辺で本を読んでいたアリスの目の前を、チョッキを着て懐中時計を持った白うさぎがあわてて走っていく。追いかけたアリスは、白うさぎと一緒に穴に落ちてしまう。そこは、おかしなことばかり起こるふしぎの国の入り口だった。

10/19(日)10:00～日本語吹き替え
14:00～字幕

一般『アンネの追憶』

2009年 イタリア 99分

監督・脚本／アルベルト・ネグリン 原作／アリソン・レスリー・ゴールド

出演／ロザベル・ラウレンティ・セラーズ、エミリオ・ソルフリッツィ、モニ・オヴァディア

アンネ・フランクの同級生であり、親友であったハネリ・ホスラーにインタビューした内容をまとめた書籍「もうひとつの『アンネの日記』」を原作とした映画。一家でただ一人生き残ったアンネの父・オットーによる子ども向けの講演での回想という形をとり、1935年アムステルダムでのアンネとハネリの出会ってから、「アンネの日記」に記されなかった知られざる最期の日々までが描かれている。



NEW 新着図書案内

高井戸図書館に新しく入った本から、一部をご紹介します。
貸出中の場合は予約することができます。お気軽にお問い合わせください。



『娘が語る白蓮』

宮崎 蓼苳／著
山本 晃一／編
河出書房新社

NHK連続テレビ小説『花子とアン』で、仲間由紀恵が演じる葉山蓮子のモデルとなった柳原白蓮(びやくれん)について、その長女である宮崎蓼苳(ふき)さんが語った本。編者の山本晃一さんは、記者として白蓮関連の記事等を企画・執筆してきたほか、『白蓮 娘が語る母燐子』の編集にも協力した方。

『後悔しない高齢者施設・住宅の選び方』

岡本 典子／著
日本実業出版社

有料老人ホーム、グループホーム、シニア向け分譲マンション、ケアハウス、特別養護老人ホームなど、選択肢が広がった一方、どう選んだらいいのか……。各施設・住宅のメリット・デメリットを紹介した上で、費用の考え方や見学の方法、入居契約の注意点、退去のリスクなどがわかりやすくまとめられています。



『怪奇文学大山脈 1』

荒俣 宏／編纂
東京創元社

西洋怪奇文学アンソロジー全3巻(既刊は2巻まで)の第1巻。これまで日本語訳されていなかった作品を中心とした14作を収録。編者である荒俣宏さんの詳細な、まえがき・作品解説も読みごたえがあります。

高井戸図書館 来月(11月)のお知らせ

これからも高井戸図書館では様々なイベントを予定しています。みなさまぜひご参加ください。

◆11月5日(水)14:00~15:30

大人のおりがみ教室2014 メリークリスマス

今年のクリスマスは、折り紙のリースとポインセチアでお部屋を飾ってみませんか？

講師:山本 愛子先生

材料費:300円

申込:10月11日(土)よりカウンターまたは☎にて(先着20人)

◆11月8日(土)14:00~15:30(終演は15:00。その後、15:30まで楽器の体験ができます。)

秋の朗読コンサート

朗読とヘルマンハーブという楽器による演奏のコンサートです。

出演者:野田 香苗さん、林 智子さん、沼 志賀子さん

申込:10月11日(土)よりカウンターまたは☎にて(中学生以上先着30人)

◆11月16日(日)11:00~11:45

ズレママ・ズレパパ応援 わらべうた講座

「わらべうた」を中心とした遊びで楽しい時間を過ごすことができます。

講師:鈴木 愛子先生

申込:10月4日(土)よりカウンターまたは☎にて(先着30組)

高井戸図書館 蔵書点検による臨時休館のお知らせ 11月17日(月)~21日(金)

上記の期間、高井戸図書館は利用できなくなります。
他の図書館に設置してある利用者端末機および図書館ホームページからのリクエストは通常どおり受け付けていますが、臨時休館中は、高井戸図書館が所蔵する資料の予約割当に時間がかかることがあります。
あらかじめご了承ください。

注:詳細は後日ホームページ等でお知らせいたします。


高井戸図書館イベントカレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
			1  	2	3	4  一般映画
5	6 休館日	7大人の 英語絵本	8  	9	10	11 こども映画
12	13	14	15  	16 休館日	17	18  大人の科学
19 一般映画	20	21	22  	23	24	25 製本講座
26 山本周五郎	27	28	29  	30	31	

開館時間 月曜～土曜…午前9時～午後8時、日曜・祝日…午前9時～午後5時

休館日 第1月曜日・第3木曜日(祝日と重なったときは翌日が休館です)

赤い日付:午後5時閉館

 赤ちゃんおはなし会11:00～11:30  おはなし会15:30～16:00

2階臨時閲覧席 9:00～17:00

イベント 10/7(火) 10:00～11:00 大人ののための英語絵本の読み聞かせ講座
 10/18(土) 14:00～16:00 大人の科学あそび教室
 10/25(土) 13:00～16:30 「文字活字文化の日」記念事業 製本講座
 10/26(日)14:00～15:30 人間賛歌 山本周五郎の世界

高井戸図書館2階多目的ホールで開催します。お申し込み・お問い合わせは、カウンターまたは☎でお願いいたします。

映画…お申し込み不要。詳細はP4～5をご覧ください。

たかいどものがたり 第195号 2014年10月1日発行

杉並区立高井戸図書館 TEL 03-3290-3456

〒168-0072 杉並区高井戸東1-28-1

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/>(携帯版)